

進めています！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かなくらしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。

令和2年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

JA共済

事故相談センターでは、自動車共済契約者の信頼と満足度向上を目的に次の事に取り組んでいます。

1 自動車損害調査サービスCS向上運動を展開しています。

（工程別取組：事故受付時の対応、現場急行、初期対応、経過報告、支払い説明）

総合満足度実績	年度目標	令和3年3月末
	95%	96.80%

2 自動車共済金支払処理の適正化・迅速化に取り組んでいます。

	年度目標	令和3年3月末
車両支払処理日数30日以内占率	70%	84.33%
対物支払処理日数30日以内占率	60%	67.55%

3 自動車損害調査体制を再構築しJAの契約者対応力の強化と共済連における専門性の向上により、契約者サービスの強化に取り組んでいます。

JA・共済連

①契約者対応力の強化

②損害調査対応力の強化

組合員・利用者から選ばれ続けるJA自動車共済を目指す。



契約者・利用者に対し、寄り添い、不安な気持ちを「安心・満足」へ、対応します。